



杉並

区労連便り

杉並区労働組合総連合
2023. 6. 8 (木)
TEL FAX 5941-5332

4年ぶりの制限なしメーデー15,000人



「集まれば元気と勇気」実感したメーデーでした。写真左はKYUDOより。右上は東京土建のデコ。右下は都教組の皆さん

新たな戦前にさせない 5.3憲法集会25,000人



岸田政権のもとで、専守防衛どころか敵基地攻撃能力を保有し、そのために軍事費を二倍にするなど平和憲法を投げ捨てる政策が実行されている。誰もがこのことに危機感を持つであろう。戦争をする国にしてはならない、と。そういう思いにあふれる集会だった。(写真は東京新聞より)

区労連も3年ぶり 花見の集い

今年の2・3月は、かなりの高温が続き、桜の開花も早くなりました。東京都も花見の飲食を解禁し、区労連も3年ぶりのお花見となりました。

(写真は、4月2日 善福寺川緑地公園にて)



春闘キャラバン in 杉並



5月10日(水)東京西部ブロック春闘キャラバン宣伝を行いました。朝10時に渋谷区労連に集合し、渋谷・恵比寿駅前、世田谷三軒茶屋。13時30分には杉並阿佐ヶ谷駅。それから中野駅前、最後に高田馬場場で終了しました。

阿佐ヶ谷駅前では、杉並区労連高田次長が訴えました。8時間働けば暮らせる賃金を、大手のIT企業では月100時間を超える残業で過労自殺する職場を変えていこう、そのために、労働組合に入ろうと訴えました。(高田)

労働争議の早期・全面解決を！

5月10日夜、全労連会館で、明治乳業争議をはじめとする長期争議解決への最後のたたかいと位置付けで決起集会が開かれました。(高田)



5月24日(水)全労連・東京地評争議支援行動に参加しました。

写真は、JAL本社前での社前行動、JAL不当解雇から13年！

私たちは納得できる解決まであきらめない！と訴えました。(高田)



4月の実質賃金3.0%減 物価高の影響 13ヶ月連続マイナス

6月6日、厚労省が発表。今年1月は4.1%の減少でした。国民の財布は軽くなるばかりです。

消費支出は4.4%減少

同日、総務省が発表。庶民は財布を緩められません。

区長が変わると議会も変わる

4月の選挙で、杉並は48人のうち24人が女性議員となり、その後最初の区議会が5月19日開かれました。議長選出では、最大会派自民党の浅井氏ではなく、議会の公平な運営を心がける自民党の井口かづ子さんが選ばれたのです(のち無所属)。その差1票。

杉並は着実に変わりつつあります。